

# 【日本医科大学附属病院 がん化学療法レジメン】

※無断転載禁止

レジメン番号： TCC-110

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
尿路上皮がん	GC療法 (q3w)	21日間	6コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	J Clin Oncol 17: 3068-77, 2000 J Clin Oncol 23: 4602-8, 2005 Acta Oncologica 47: 110-19, 2008

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	デキサート パロノセトロン アロカリス	9.9mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓																				
	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	15分								↓													
②	ゲムシタビン 生理食塩液	1000mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	30分	↓								↓												
③	硫酸Mg フィジオ70	8mL 500mL	点滴静注	60分	↓																				
④	マンニトール	300mL	点滴静注	60分	↓																				
⑤	シスプラチニン 生理食塩液	70mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	フィジオ70	500mL	点滴静注	60分	↓																				
⑦	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分									↓												

## ＜注意事項/備考＞

- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ 聴力障害（CDDP）：総投与量300mg/m<sup>2</sup>以上で高音域の聴力低下、耳鳴りなどの発現↑
- ✓ GEM：血管痛、皮疹に注意
- ✓ GEM：30分かけて投与（60分以上かけて投与すると副作用増強の可能性）

✓

---

:>

—